

4-6 自動車産業：MaaS 市場の構造と規模

	MaaS バリューチェーン	市場規模予測
自動車製造後 バリューチェーン	Shared Mobility Services	2030年：US\$120 Billion 自動車産業市場の20%に占める
	Infotainment Network Service	2030年：US\$30Billion 自動車産業市場の5%を占める
	Aftersales Products Insurance & Finance	2030年：自動車産業市場の30%に減少（2015年は40%）
自動車製造までの サプライチェーン	Telematics Network システム	2030年：自動車産業市場の30%に減少（2015年40%）
	DASHBOARD Infotainment システム	
	自動運転システム	

■ 「自動車製造まで」と「自動車製造後」の領域でバリューチェーン変革

自動車産業では、自動運転、Connected Car、Shared Mobilityという新しい技術導入の進展とサービスモデルが出現してきたため、MaaS（Mobility-as-a-Service）と呼ばれる概念が生まれ、自動車産業市場に変化が生じている。この新しい動きは、上図の通り「自動車製造まで」と「自動車製造後」のサプライチェーン・バリューチェーンでの変革として現れている。

■ MaaS サービス事業が 2030 年に US\$150 Billion に成長

従来の自動車産業は、「自動車製造（販売）までのサプライチェーン」と「Aftersales、備品、保険、自動車ローンなどのファイナンス」を自動車産業市場としていたが、MaaS では、自動車産業を「自動車製造までのサプライチェーン（製造事業）」と、「自動車製造後のバリューチェーン（主にサービス事業）」を合わせた産業ととらえている。

市場予測では、「自動車製造後」のバリューチェーンは成長産業、「自動車製造まで」産業は成熟産業の位置づけである。PwC などシンクタンクによると 2015～2030 年の市場構造変化として「自動車製造まで（製造販売事業）」市場は、売上げが成熟傾向、利益は低下傾向、「自動車製造後（サービス事業）」市場は、売上げ・利益共に高成長市場と予測されている。

- 「自動車製造まで」市場：自動車全体市場の 2015 年 61%、2030 年 51%～57%
- 「自動車製造後」市場：自動車全体市場の 2015 年 39%、2030 年 49%～51%

2030 年の市場比率に幅があるのは、新しい Technology & Software 製品が自動車メーカーの仕様支配の下製品か、Aftersales 製品かに依存する。従来の Aftersales 製品、保険・ファイナンスサービス商品を除く自動車製造後の新しいサービス事業が、2030 年には市場規模 US\$150 Billion (MaaS 市場全体の 25%) に成長すると予測されている。